

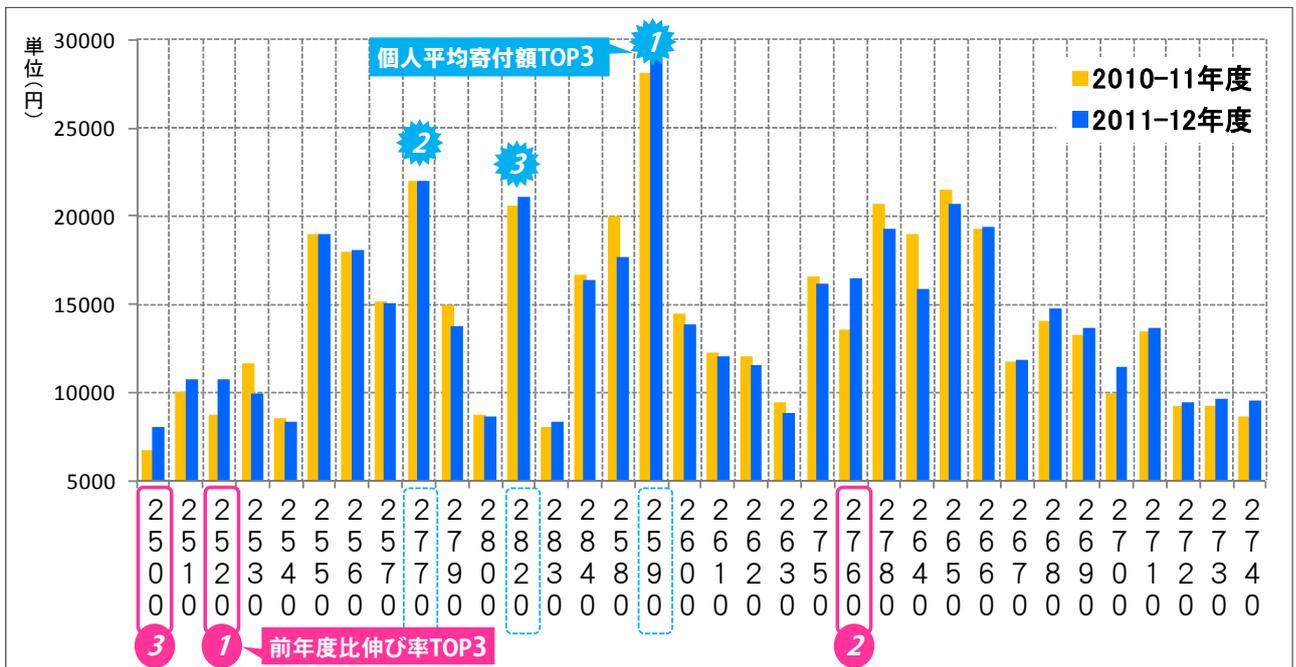


ハイライトよねやま148

1 寄付金速報 — 2011-12年度寄付金結果 —

2011-12年度の寄付金は約12億9,500万円でした。前年度と比べて1.5%減、(普通寄付金0.3%減、特別寄付金2.0%減)、約1,900万円の減少です。震災復興に向けて厳しい環境の中、会員数が減少しているにもかかわらず、特別寄付をしていただいたロータリアン数は約240人増加しました。また、個人平均寄付額も14,624円と、前年から減ることなく24円増加しました。会員皆さまのご努力に心より厚く御礼申し上げます。

新年度も引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



<個人平均寄付額 TOP3>

1 第2590地区：28,924円 2 第2770地区：22,018円 3 第2820地区：21,058円

<個人平均寄付額の前年度比伸び率 TOP3>

1 第2520地区：124% (2,072円増) 2 第2760地区：122% (2,973円増) 3 第2500地区：120% (1,357円増)

2 学友の姫軍さんから6年連続で毎年50万円の寄付



中国の米山学友、姫軍さん(1995-97/東京臨海RC)から今年も50万円の寄付を頂きました!

姫軍さんが最初に奨学会に寄付をしてくれたのは2007年のこと。「在学中に米山奨学金に大変お世話になった恩に報いたい。それとともに、私がいただいた恩を次の世代に伝えたい。米山奨学会に寄付することで、この2つの目的を同時に達成できると考えました。できれば、これから毎年50万円ずつ寄付したいと思います」(ハイライトよねやま91号にて紹介)との言葉通り、中国から50万円を毎年送金してくれており、今回のご寄付で累計は320万円を超えました。

姫軍さんが初代会長を務めた中国米山学友会も設立4年目を迎えました。今年の総会は、上海分会会長の張豪さん(1991-92/名古屋中RC)が指揮して、10月27日に上海で開かれます。姫軍さんも多くの学友やロータリアンと交流を深めたいと、上海総会に期待を寄せています。

姫軍さんが初代会長を務めた中国米山学友会も設立4年目を迎えました。今年の総会は、上海分会会長の張豪さん(1991-92/名古屋中RC)が指揮して、10月27日に上海で開かれます。姫軍さんも多くの学友やロータリアンと交流を深めたいと、上海総会に期待を寄せています。

3 第2回米山奨学委員長セミナーを開催

6月8日、2012-13年度地区米山奨学委員長を対象とする第2回目のセミナーが開催されました。

奨学生採用における指定校選定や面接選考などの実務説明のあと、当会選考委員会副委員長・関場慶博氏を講師に迎え、各地区で今後実施する「面接官対象オリエンテーション」のためのトレーニングが行われました。これは、ロールプレイングにより、実際の面接場面を再現しながら、適切な対応を参加者全員で考えていくもので、「発言しやすかった」「講演スタイルが新鮮でわかりやすかった」と大変好評でした。今後、各地区で面接官対象オリエンテーションが実施されますが、今回のトレーニングが活用されることが期待されます。

後半は、第2640地区前米山奨学委員長の京谷知明氏が、米山委員の経験なく委員長に任命され、試行錯誤しながら奨学生との関係づくりや工夫をした事例を、つづいて、第2610地区米山奨学委員長の若野恒彦氏が、「理解を広げて寄付に繋げる」ことについて、サブクラブ制度の運用事例やガバナー補佐への説明会を実施した事例を発表し、それぞれのテーマについてグループディスカッションを行いました。終了後は、「課題を共有でき、今後の改善に向けたヒントがもらえた」「われわれの地区でもすぐに導入したいアイデアがいくつもあり参考になった」など、多くの委員長から満足との感想をいただきました。



4 学友が韓国・済州RC第50代会長に就任

韓国・済州（チェジュ）大学の教授で、ロータリアンでもある米山学友・康珉秀さんから、第3660地区済州RCの第50代会長に就任したとの嬉しい報告がありました。康さんは1979-81年度の米山奨学生として東北大学で学ばれました。世話クラブは仙台RCです。この知らせを受け、仙台RCに所属する第2520地区直前ガバナー・菅原一博氏と前地区米山奨学委員長の白鳥 淳氏が、連名で祝電とメッセージを贈りました。

康さんからメッセージ



済州RCは、済州地域のMother Clubです。創立以来の50年間、済州地域で計50ものクラブを創立し、会員数も約3,000人になるなど、この地域の発展に大きく貢献しています。私はこの伝統あるクラブの第50代会長として、済州の地域社会およびロータリークラブの持続的発展に大きく貢献できるよう、一層努力するつもりです。また、日韓交流も、今よりもっと活発になるよう、私なりに役目を果たしたいと思います。仙台ロータリークラブの皆さま、日本のロータリアンの皆さまに深く感謝申し上げます。私は今後も元米山奨学生としての高い誇りを持って頑張ってまいります。

国際ロータリー第3660地区済州ロータリークラブ第50代会長 康珉秀
